



今日からあなたもごみ減量



意識が変われば、分別が変わる

分別が変われば、ごみが減る

川俣町でも年々ごみは減ってきていて、みなさんの意識が変わってきていることが分かります。東日本大震災や令和元年東日本台風などによる災害ごみが排出されていましたが、それも落ち着き、これからはごみ減量の取り組み結果が顕著に出ます。そこでみなさんに徹底してほしいのがごみの分別です。適正なごみ処理がされない場合、焼却炉へのダメージや火災の発生といった問題が起こっており、施設の短命化につながります。捨てる前にもう一度、「資源ごみではないか」「可燃ごみに捨てていいのか」を確認し、適正な分別にご協力いただければと思います。



伊達衛生処理組合業務課長
佐藤 賢一 さん



さあ、今こそ動き出そう



ごみ減量は 私たちの 日常から始まる

今、排出されているごみの多くは、食事や掃除、買い物など私たちの身近なところから生まれています。このままごみが増え続ければ、環境への負担だけでなく、私たちの生活にも大きな影響を与えかねません。そしてその影響は、私たちだけではなく、未来を生きる世代にも続いていきます。

それでは、今を生きる私たちができることは何でしょう。それは特別なことではありません。マイバッグを使う、詰め替え商品を選ぶ、そんな小さな行動で十分です。生活を見直す、行動を見直す、それだけでごみは減らすことができます。積み重なったごみ問題を解決するのは、今を生きる私たちの行動の積み重ねではないでしょうか。未来に続く「減量」を今日から始めてみませんか。